

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月04日

計画の名称	無電柱化の推進による安心・快適に暮らせる地域づくり（無電柱化推進計画支援事業）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	秋田県, 秋田市											
計画の目標	電線共同溝の整備による道路の無電柱化を推進し、防災、安心・安全な歩行空間の確保、景観形成を図るとともに、地域の円滑な交通を確保し、地域住民が安心して生活できるまちづくりを支援する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,787	A	5,787	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	電線共同溝の整備により無電柱化事業を完了する			
	電線共同溝による無電柱化延長（整備延長）	0km	0km	4km
	事業期間中に無電柱化が完了した延長（km）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	秋田県	直接	秋田県	都道府 県道	改築	(主)大館停車場線 御 成町工区	電線共同溝 L=1.2km	大館市						714	-		
	A01-002	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	川尻広面線(横町)	現道拡幅 L=0.2km(電線共 同溝 L=0.4km)	秋田市						2,128	-		
	A01-003	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	停車場米町線(裏尾崎町 )	現道拡幅 L=0.4km(電線共 同溝 L=0.8km)	由利本荘市						1,545	-		
	A01-004	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	S街路	改築	千秋久保田町線	現道拡幅 L=0.1km(電線共 同溝 L=0.2km)	秋田市						157	-		
	A01-005	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	改築	川尻総社通り線	電線共同溝 L=1.5km	秋田市						1,243	-		
													小計						5,787	
												合計							5,787	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

定量的指標に基づき、計画策定主体（秋田県建設部道路課）で事後評価。

事後評価の実施時期

令和7年12月

公表の方法

秋田県ホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」による補正予算の活用などにより、計画的に整備等を推進した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

継続中の要素事業について、早期に効果発現できるよう進捗を図り、引き続き計画的な道路整備を推進する。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	4km	関係事業者との協議調整に不測の時間を要し、当初想定していた事業進捗に遅れを生じたため。
	最終実績値	3km	